

令和5年度 部活サポーター

部活動事故の未然防止について

保健体育課学校体育・SAGA部活担当

部活動事故の未然防止について

- 1 AED啓発運動
- 2 頭頸部の事故
- 3 熱中症の予防
- 4 女性アスリートの健康
- 5 適正な部活動

I. AED等に係る啓発運動について

御来場の皆様にお知らせいたします。

現在、県教育委員会では、突然の事故等に素早く対応できるように、各種イベントの開催に先立ち、AEDの設置箇所と非常口を案内しております。

本日の会場のAEDは、〇〇〇に設置してあります。

また、非常口は、〇〇〇にありますので、御承知おきください。



◆ 大会等を開催する際には、ぜひアナウンスを！

◆ 主催者等は『**初期対応**』の迅速化を！

体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKAモデル～

<http://www.city.saitama.jp/003/002/013/002/p019665.html>

命の記録MOVIE～ASUKAモデル～ 日本AED財団

<https://aed-zaidan.jp/asuka-model>



I. AED等に係る啓発運動について

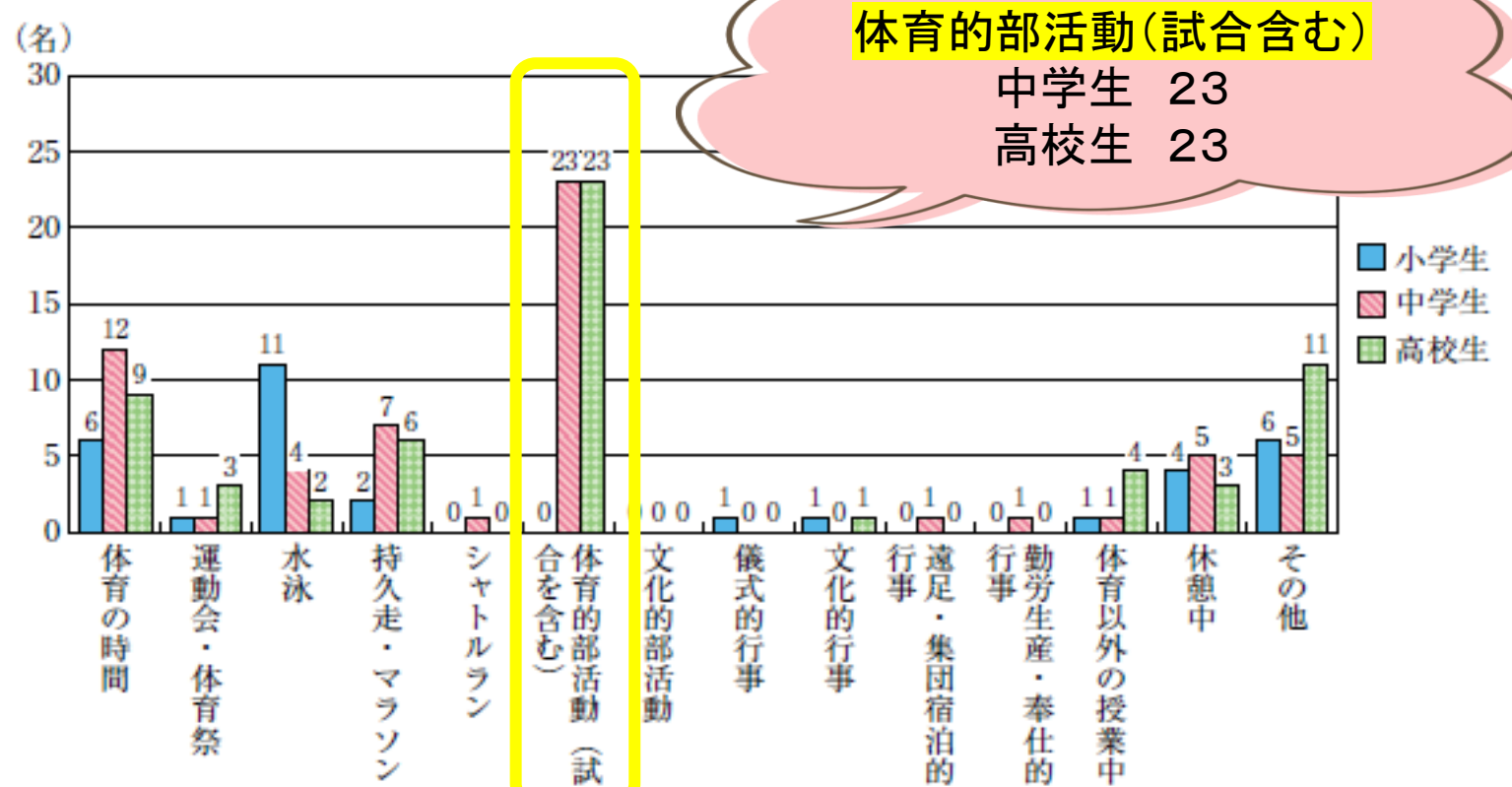
心臓突然死

年間7.9万人が死亡
(1日約200人)

学校現場
5年間 50人が死亡
(H26~H30)

参考:近畿管区行政評価局
学校における救命活動に関する調査(令和2年3月)

5年間(平成24年度~平成28年度)
「児童生徒にAEDのショックボタンを押した症例の経験ありと回答された場合」、それはどのような状況で起きましたか。(複数例ある場合は複数回答可)



参考:学校における心肺蘇生とAEDに関する調査報告書(平成30年 日本学校保健会)

1. AED等に係る啓発運動について

パッドを素肌に直接貼り付けることができているならば、ブラジャーを外す必要はありません。服の下で下着をずらして、右の鎖骨の下と左のわき腹のあたりに貼ることで対応できます。

パッドを貼った後に、上から上着やタオルなどをかけても大丈夫です

女性にAEDを使うのをためらわないで!!

服をすべて脱がさなくても、AEDは使用できます!

パッドを素肌に直接貼り付けることができているならば、ブラジャーを外す必要はありません。服の下で下着をずらして、右の鎖骨の下と左のわき腹のあたりに貼ることで対応できます。

金属製品（ブラジャーのワイヤー部分、ネックレス等）はパッドに触れさせないようにしてください。パッドに触れていなければ、ネックレスは無理に取り外す必要はありません。

AEDのパッドに描かれているイラストをご参照ください。

パッドを貼った後に、上から上着やタオルなどをかけても大丈夫です

その他の注意事項

- ※ 汗などで胸が濡れている場合は、水分を拭き取ってください。
- ※ 電極パッドを貼る部分に貼り紙（湿布等）が貼られている場合は、貼り紙を剥がしてください。
- ※ ペースメーカー等が植え込まれている場合（胸に硬いこぶのようなできばれが見える）は、このできばれを避けて電極パッドを貼ってください。
- ※ 車内など、濡れている場所では使用しないでください。

重要なことは電気ショックの時間を遅らせないことです

電気ショックが1分遅れるごとに救命率は10%ずつ低下します

完璧でなくても構わないので、命を助けるために、勇気を持って一歩を踏み出してください

東京都多摩府中保健所 〒183-0022 東京都府中市吉西町一丁目26番地の1 東京都府中合済庁舎内
電話：042-362-2334(代) FAX：042-360-2144

【監修】公益財団法人 日本AED財団



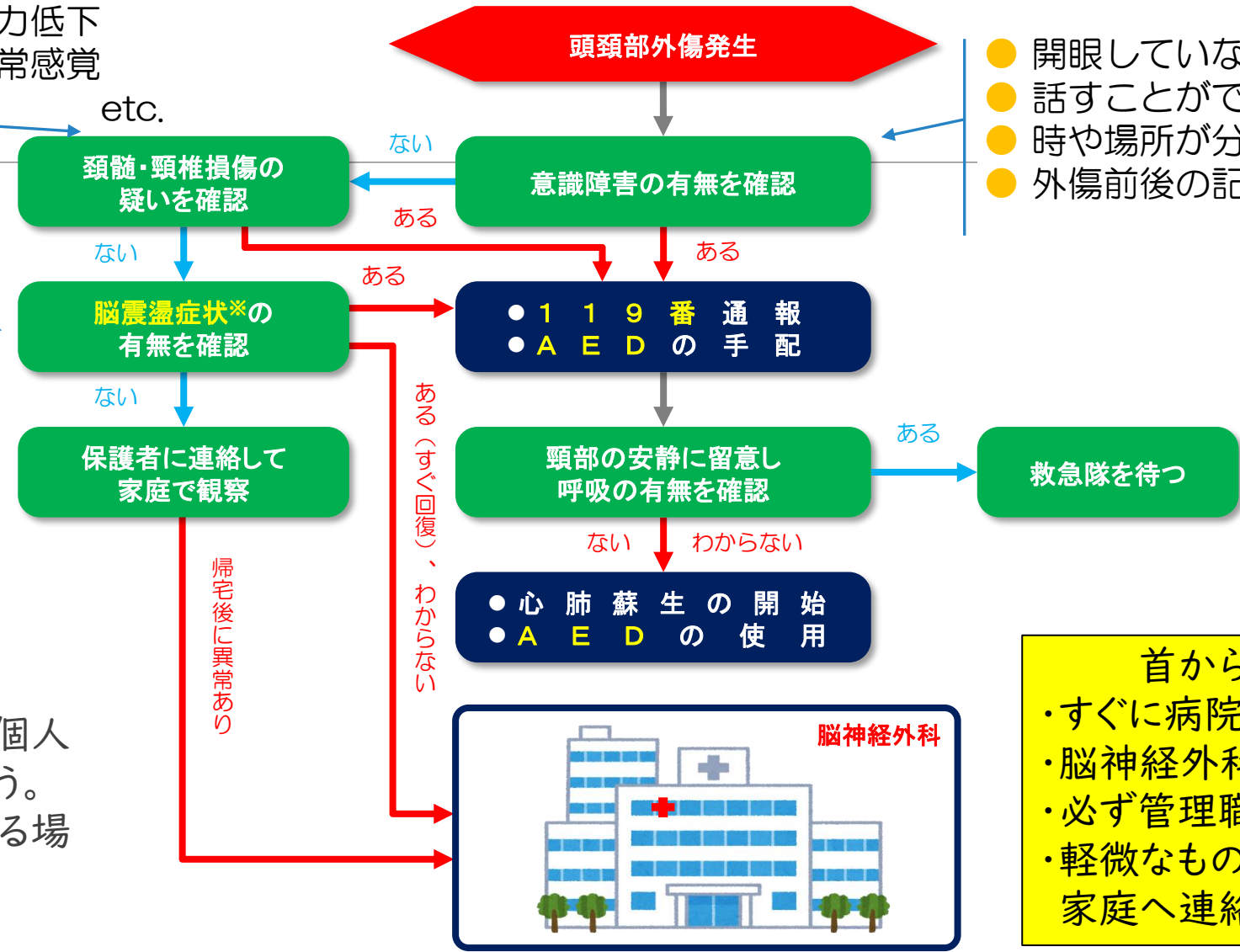
重要なことは電気ショックの時間を遅らせないこと

2. 頭頸部の事故について

- 運動マヒ
- 筋力低下
- しびれ
- 異常感覚

- 開眼していない
- 話すことができない
- 時や場所が分からない
- 外傷前後の記憶がない

- 頭痛・めまい・嘔吐
- 眠い
- 光や音に敏感
- 感情的
- 何かおかしい



脳震盪の疑いがある場合は、すぐに競技を中止し、専門家の評価を受けましょう。

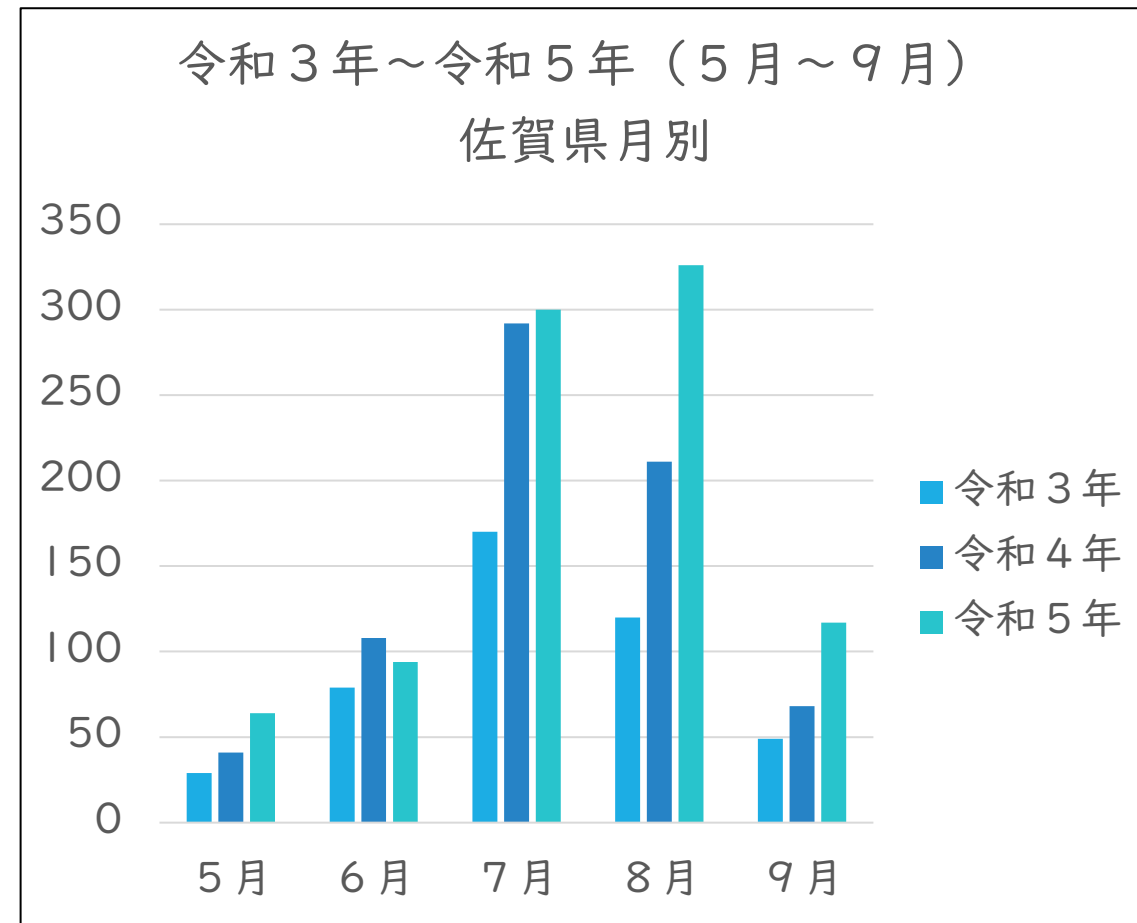
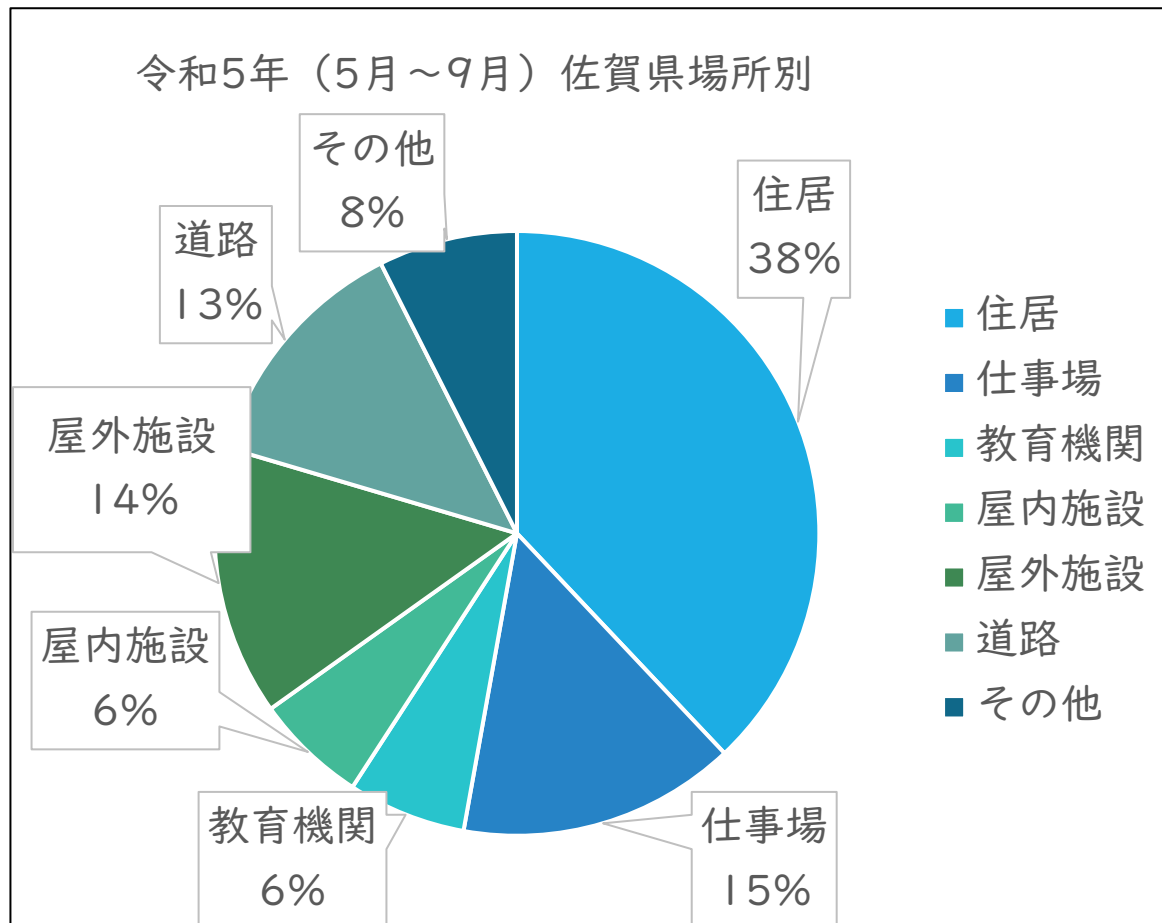
脳震盪症状は、衝撃の程度や個人差によって、あらわれかたが違う。数時間後や数日後にあらわれる場合もある。

首から上の事故

- ・すぐに病院受診
- ・脳神経外科の受診を原則
- ・必ず管理職へ報告
- ・軽微なものについても、家庭へ連絡、経過観察

3. 佐賀県の熱中症による救急搬送状況

佐賀県熱中症救急搬送数（5月～9月）
R5：901人 R4：720人



3. 学校管理下の熱中症死亡事故

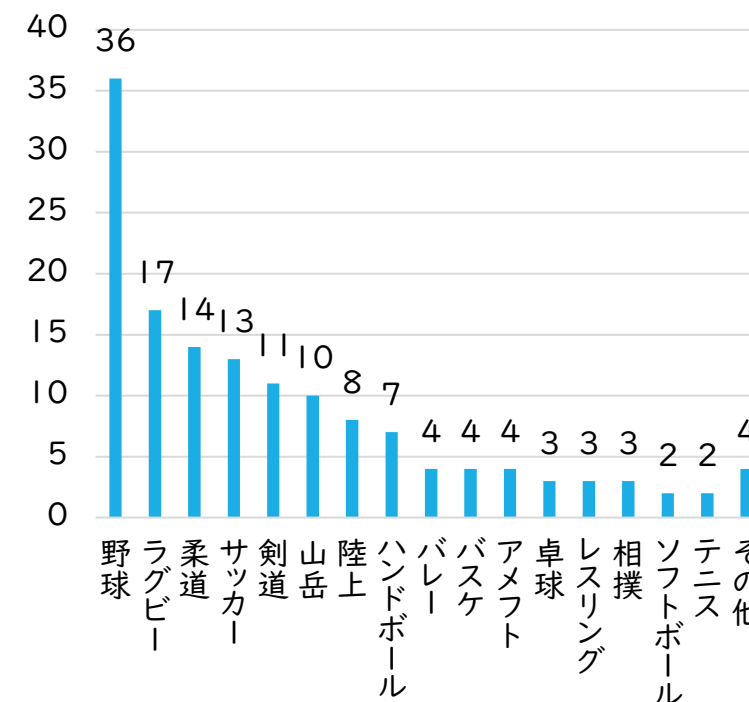
- 熱中症の医療費の請求のあった件数(日本スポーツ振興センター)
以前は数百件程度 → 最近では年に4000~5000件
- 熱中症死亡事故 → 最近は明らかに減少

熱中症の理解が進み、必要な予防・処置がとられている

- 体力や技術が未熟な低学年
- 屋外で行うスポーツ、屋内の防具や厚手の衣服を着用しているスポーツ

多く発生

部活動・スポーツ種目別発生状況



参考: 学校の管理下における熱中症死亡事例の発生状況 (1975年~2017年) 日本スポーツ振興センター

3. 熱中症の発生しやすい条件



① 環境

- ・ 気温、湿度が高いほど、直射日光等、輻射熱が大きいほど熱中症が起こりやすい。
- ・ 風がない時も起こりやすい。
- ・ 体育活動では気温が30℃以下でも、湿度が高いと（60%）死亡事故が起きている。
- ・ 特に、前日と比較して気温や湿度が大幅に上がった日は要注意。

② からだ（個人）

- ・ 肥満の人、体力が低い人、暑さに慣れていない人、体調の悪い人は熱中症になりやすい。
- ・ 特に学校管理下での熱中症死亡事故の約7割は肥満者であり、注意が必要。
- ・ 食事抜き、睡眠不足などによる体調不良も要因に。

③ 行動（運動）の条件

- ・ 激しい運動ほど熱中症を起こしやすい。
- ・ 屋外では野球、ラグビー、サッカーで多く発生。
- ・ 屋内では剣道、柔道で多く発生。
- ・ 種目に関わらず半分以上が持久走やダッシュの繰り返し等、ランニングの際に発生。
- ・ ランニングでは短時間（30分程度）でも熱中症死亡事故が発生。

3. 熱中症警戒アラートについて

暑さ指数 (WBGT) を33以上と予測した場合に発表

前日の17時頃 当日の5時頃発表

2023年

佐賀県での熱中症警戒アラート

佐賀県 19回発表 (7月6回、8月11回、9月2回)

唐津 伊万里 佐賀 嬉野 白石

暑さ指数 (WBGT) が31℃を超えると原則中止 (日本スポーツ協会)

暑さ指数 (WBGT)
各活動場所付近において計測

暑さ指数 (WBGT) 高い場合
運動内容 強度 時間の変更

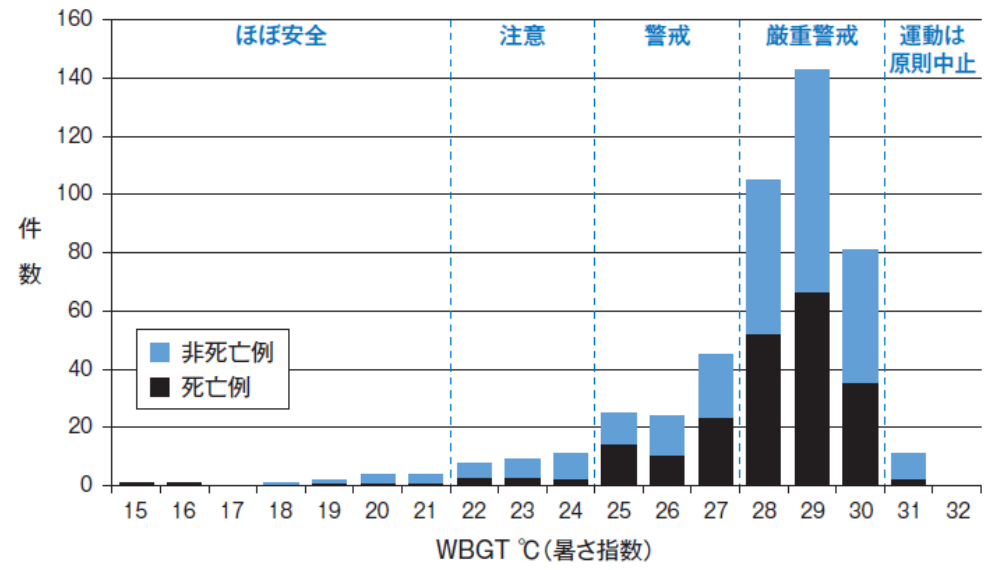
3. 暑さ指数 (WBGT) について 気温、湿度、日射・輻射、風



熱中症予防運動指針

WBGT ℃	湿球温度 ℃	乾球温度 ℃	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
31	27	35	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10~20分おきに休憩をとり水分・塩分を補給する。暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28	24	31	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
25	21	28	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
21	18	24	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

活動前・活動中 WBGT計測



1) 環境条件の評価にはWBGT(暑さ指数とも言われる)の使用が望ましい。
 2) 乾球温度(気温)を用いる場合には、湿度に注意する。湿度が高ければ、1ランク厳しい環境条件の運動指針を適用する。
 3) 熱中症の発症のリスクは個人差が大きく、運動強度も大きく関係する。運動指針は平均的な目安であり、スポーツ現場では個人差や競技特性に配慮する。
 ※暑さに弱い人: 体力の低い人、肥満の人や暑さに慣れていない人など。

運動時熱中症発生時のWBGT分布と運動指針(1970~2018年) (中井.2019)



3. 熱中症予防の原則5か条

① 環境条件を把握し、それに応じた運動、水分補給を行う。

- WBGT 等により環境温度の測定
- 涼しい時間帯
- 休憩時間を頻繁に
- こまめに水分・塩分を補給

② 暑さに徐々に慣らしていく

- 急に暑くなった時は運動を軽く
- 1週間程度かけて徐々に体を慣らす
- 梅雨の合間に突然気温が上昇した日、梅雨明けの蒸し暑い日、お盆明け（休養日）の後などは要注意

③ からだ（個人）の条件を考慮する

- 肥満傾向・体力が低い・暑さに慣れていない人は、自分のペースやタイミングで運動強度・休憩を設定
- 運動前・運動中の体調チェック・健康観察を行う
- 下痢、発熱、疲労等、回復してから活動

④ 服装に気をつける

- 服装は軽装（吸湿性や通気性のよい素材）
- 直射日光は帽子で防ぐ
- 防具は可能な範囲で取り外し換気

⑤ 具合が悪くなった場合には、早めに運動を中止し、必要な処置をする。

- 自力で水分を補給できない場合は医療機関へ搬送
- 体の冷却も行います

3. 熱中症予防・対策の例



身体冷却方法とその特徴

冷却方法	冷却効率		実用性				簡便性	運動能力	備考	
	核心	皮膚	運動前	運動中	休憩時	運動後				
外部冷却	アイスバス	◎	◎	○	—	△	◎	△	○	冷却直後のスプリント運動や筋発揮に負の影響あり
	アイスパック	△	◎	△	△	◎	◎	◎	△	冷却効率はアイスバスの1/10程度
	クーリングベスト	△	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	運動中着用できるが、重量が気になる場合がある
	送風	△	○	△	—	◎	○	○	△	霧吹き/水噴射との組み合わせ可能、屋外でも使用可能
	頭部・頸部冷却	△	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	運動中使用できるが、核心までは冷えないので熱中症に注意
	手掌冷却	△	○	◎	—	◎	○	◎	○	温熱感覚に好影響、様々なスポーツ競技で実施可能
内部冷却	水分補給	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	○	脱水予防やエネルギー補給が可能
	アイススラリー	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	電解質/糖質補給と冷却効果を組み合わせることができる

選手特性チェック

指導者は選手の特性をあらかじめ把握しておきます。
1つでもチェックが入れば、その選手の日頃のトレーニングに目を配ります。

- 経験年数が少ない
- 過去に熱中症を経験したことがある
- 肥満気味である
- 体力が低い

環境チェック

以下の環境チェックに応じて、トレーニングメニューを考慮し、選手指導の参考にします。

- WBGTの確認
 - 運動中止
 - 厳重警戒
 - 警戒
 - 注意
 - ほぼ安全
- 天候の特徴
 - 急に暑くなった
 - 特に蒸し暑い

トレーニング前の体調チェック

選手には、練習日誌などを用い、練習の前に自分の体調をチェックする習慣をつけさせます。
1つでもチェックが入れば、その選手のトレーニングメニューを軽くして、常にその選手に目を配るようにします。

- 睡眠が不足している(よく眠れなかった)
- 熱がある、熱っぽい
- 喉が痛い
- 風邪を引いている
- 下痢をしている
- 朝食を抜いた

体調等チェック表

4. 女性アスリートの健康

Female (女性) Athlete (アスリート) Triad (3要素)

過度のトレーニング

不適正な食事制限

女性アスリートの三主徴 (FAT)

エネルギー不足

無月経

骨粗しょう症

順調な月経(正常なエストロゲンの分泌)は骨の成長にとって大事なホルモンです。



- ・中学生・高校生アスリートの8割にFATの危険性あり
- ・貧血はエネルギー不足のサイン
※男性アスリートにも起こる問題
- ・3か月以上月経がない場合、15歳でも初経がない場合は、医療機関の受診を

4. 女性アスリートの健康

佐賀県医師会推薦アスリート診療医療機関名簿

(令和5年10月2日現在)
佐賀県医師会 0952-37-1414
※佐賀県医師会では、アスリート全体の健康問題等に対し、成長期における健やかな身体発育や生涯にわたる健康維持増進を支援するために、早期の診療、指導管理を行い、専門医及び他科との連携システムを構築することを目的として佐賀県医師会推薦アスリート診療医療機関名簿を作成しています。
※本名簿は、部活動・クラブ活動等を通じて、佐賀県医師会推薦アスリートとしてアスリート診療医療機関名簿を作成しています。
※診療内容等、ご不明な点がございました場合は、受診前に医療機関へお問合せ下さい。
※本名簿における「アスリート」は、性別や競技レベルを問わず、身体的運動活動を行う全ての人を指します。
(例：学校等における部活動・クラブ活動、運動教室等を含む)

○佐賀中部病院

女性アスリート外来、相談窓口の設置

○令和5年8月16日付け、教委保第862号

佐賀県医師会推薦アスリート診療医療機関名簿

の活用について

※本名簿における「アスリート」

性別や競技レベルを問わず、身体的運動活動を行う全ての人
(例：学校等における部活動・クラブ活動、運動教室等を含む)

医療機関名	対応可能な診療科	住所	電話番号	女子 選手 専用 受付 窓口 あり	女子 選手 専用 診察 室 あり	女子 選手 専用 更衣 室 あり
医療法人専修会 上村病院	内科、腫瘍内科、神経内科、消化器科、血液内科、眼科、外科、整形外科、救急科、リハビリテーション科	佐賀県佐賀市兵庫町大字1903番地1	0952-33-0099			
(医療法人)おれ(彦成)整形外科	産婦人科	佐賀県佐賀市高木東通2丁目10番9号	0952-31-4117			
医療法人京水会 長寿整形外科	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	佐賀県佐賀市本庄町大字275番地1	0952-25-3288	○	○	○
クリニック新主	外科、内科、美容皮膚科	佐賀県佐賀市新生町5番15号	0952-23-2895			
坂井病院	内科、総合診療	佐賀県佐賀市川副町大字大井浦6150口	0952-45-0040			
(医療法人)田原(仁倉) 城野病院	整形外科、リハビリテーション科	佐賀県佐賀市東区4丁目2番29号	0952-29-2468			
(医療法人)藤倉(会) 佐賀駅前クリニック	内分科、小児科、内科	佐賀県佐賀市駅前中央1丁目9番38号-2F	0952-27-7328			
(医療法人)仁栄(会) さかえま整形外科	整形外科	佐賀県佐賀市駅前中央1丁目4番17号-2F	0952-97-5789			
佐賀市立富士大和温泉病院	整形外科	佐賀県佐賀市富士町大字地野172番地1	0952-63-0111			
独立行政法人地域医療機能推進機構 佐賀中部病院	整形外科、婦人科	佐賀県佐賀市兵庫町1丁目2番1号	0952-29-5311	○	○	○
(医療法人)佐藤整形外科	産婦人科	佐賀県佐賀市大字2丁目5番18号	0952-29-3103			
(医療法人)産婦人科 なかみクリニック	産婦人科	佐賀県佐賀市本原1丁目24番38号	0952-28-5277			
医療法人正和会 志田内科	内科	佐賀県佐賀市水ヶ江2丁目7番23号	0952-23-3720			
医療法人 徳愛整形外科	整形外科、リハビリテーション科、女性ヘルスケア	佐賀県佐賀市川副町4番8号	0952-22-1001	○	○	○
藤内骨髄科内科クリニック	内科、ペインクリニック	佐賀県佐賀市新築2丁目1番2号	0952-29-2226			
41クリニック	眼科	佐賀県佐賀市高木町1丁目22番11号	0952-97-9738			
なかしまクリニック	内科、内臓科、外科	佐賀県佐賀市白山2丁目5番17号	0952-41-1127			
のび整形外科クリニック	整形外科	佐賀県佐賀市久保町町方282	0952-37-0680			○
医療法人三和会 長寿整形外科	整形外科、リハビリテーション科、婦人科、女性ヘルスケア	佐賀県佐賀市巨勢町大字修徳田1226番地3	0952-41-7001	○	○	○
医療法人聖心会 藤川病院	整形外科	佐賀県佐賀市紙通1丁目2番6号	0952-29-0311			
医療法人三和会 本町整形外科	整形外科、運動器リハビリテーション	佐賀県佐賀市高木東通2丁目4番10号	0952-32-3535	○	○	○
(医療法人)前山(チカ)前山医院	内科	佐賀県佐賀市川副町5番17号	0952-23-2348			○
(医療法人)分科(種)種彦病院	脳神経外科	佐賀県佐賀市巨勢町大字高瀬324番地15	0952-24-3371			
医療法人専修会 岩本内科	内科	佐賀県佐賀市高木東通182番地306	0952-72-2877			
前津金十字病院	整形外科	佐賀県唐津市多田2430番地	0955-72-5111			○
(医療法人)鳥のひがし整形外科	整形外科	佐賀県唐津市東町19番地6	0955-70-1333			
(医療法人)社団(連)連井医院	女性外来、外科、内科、リハビリテーション科	佐賀県唐津市大名小路5番3号	0955-72-5445			
医療法人賢徳会 城内病院	内科、腫瘍科	佐賀県唐津市南城内2番17号	0955-79-8550	○		
医療法人 幸川産科婦人科	脳神経外科	佐賀県唐津市東町453番地1	0955-77-4100			
医療法人賢徳会 保科クリニック	整形外科、リハビリテーション科	佐賀県唐津市南城内3番34号	0955-72-4511			○
医療法人社団 三浦医院	内科	佐賀県唐津市坪子町敷ノ浦上123番地	0955-51-1138			
医療法人 よしむら整形外科クリニック	整形外科	佐賀県唐津市平玉町浜崎1057番地1	0955-59-8870	○	○	○
医療法人順之風(いづみ)医院	整形外科	佐賀県三養基郡みやき町大字東原2946番地1	0942-94-4677			
医療法人社団(水会)今村病院	内科、婦人科、整形外科 他種科(全24)	佐賀県鳥栖市森木町1523番地6	0942-82-5550			
医療法人 聖徳内科	内科、小児科、消化器内科	佐賀県鳥栖市東町1丁目1054番地6	0942-82-2016			
医療法人 白水(テニス)クリニック	婦人科、女性医学	佐賀県鳥栖市本通町2丁目882番地7	0942-83-8383			
医療法人社団三善会 山津病院	内科、放射線科、リハビリテーション科	佐賀県鳥栖市野宮町709番地	0942-84-0011			
医療法人 聖心会 レディースクリニック山田産婦人科	産婦人科	佐賀県鳥栖市藤上2丁目1186番地	0942-84-4656			
医療法人 高橋内科	内科	佐賀県小城市小町町藤長200番地3	0952-72-1100			
(医療法人)和会(藤)藤田整形外科	整形外科	佐賀県小城市牛津町1241番地6	0952-46-4114			○
医療法人 永吉(会)にかみ整形外科クリニック	整形外科	佐賀県小城市三井町長沖田171番地5	0952-73-8855			
医療法人社団 江江内科産科産科	内科、産科	佐賀県唐津市本通町大字小待604番地	0952-75-3880			
医療法人 貞原医院	内科	佐賀県武雄市武雄町大字武雄8007番地	0952-22-3366			○
豊村医院	内科、外科	佐賀県唐津市白石町大字甘道1510番地	0952-84-2656			
清水医院	婦人科、内科	佐賀県武雄市武雄町大字富田7454番地1	0954-22-3888			○
医療法人 青森会 中川内科	内科、外科	佐賀県唐津市武雄町大字平野町1860番地1	0954-20-4070			
(医療法人)なごみ(い)なごみ(い)のクリニック	内科、リハビリテーション科	佐賀県武雄市武雄町大字富田12624番地5	0954-23-7537			
(医療法人)連(連)藤田整形外科	整形外科	佐賀県唐津市白石町大字津江187番地13	0952-84-5880			○
医療法人 聖心会 池田内科	内科、泌尿器内科	佐賀県唐津市唐津町大字下野西39番地1	0954-43-2123			○
丸丸のふくクリニック	整形外科、内科	佐賀県唐津市唐津町大字下野東4715番地5	0954-43-1211			
医療法人 太田医院	内科、小児科	佐賀県唐津市唐津町大字唐津川内町7番地1	0954-43-1148			
医療法人 藤原会 藤川病院	脳神経内科、内科、整形外科、耳鼻咽喉科	佐賀県唐津市唐津町大字高橋下町1番1号	0954-46-2022	○	○	
医療法人社団 別府整形外科	整形外科	佐賀県唐津市大字高津原3523番地1	0954-63-3063			○
医療法人社団 香田医院	内科、外科(小児科)	佐賀県唐津市大字高津原3470番地3	0954-63-3968			
医療法人 芳山堂 聖心会	内科	佐賀県唐津市高津町1280番地1	0954-63-5281	○		
医療法人 いび整形外科	整形外科	佐賀県伊万里市立花町1604番地163	0953-20-1265			○
伊万里市立立病院	整形外科、脳神経外科	佐賀県唐津市唐津町大字下野西860番地	0953-46-2121	○	○	
医療法人 内山産科婦人科	産婦人科	佐賀県伊万里市美山町長町1250番地	0953-23-3241			
医療法人 産科会 さかしま整形外科	整形外科	佐賀県伊万里市二重町大字中町2122番地1	0953-25-9977			
医療法人なごみ(会) 白石(す)整形外科クリニック	整形外科、リハビリテーション科	佐賀県伊万里市唐津町大字唐津川内町7番地1	0953-41-1737			
(医療法人)二藤(会)小島医院	内科、リハビリテーション科	佐賀県伊万里市唐津町唐津205番地1	0953-27-2121			



5. 適正な運動部活動

体罰等の許されない指導

- 運動部活動での指導において、指導者による下記の①から⑥のような発言や行為は体罰等として許されないものと考えられます。
- 指導者と生徒との間での信頼関係があれば許されるとの認識は誤りです。

- ① 殴る、蹴る等。
- ② 社会通念、医・科学に基づいた健康管理、安全確保の点から認め難い又は限度を超えたような肉体的、精神的負荷を課す。
- ③ パワーハラスメントと判断される言葉や態度による脅し、威圧・威嚇的発言や行為、嫌がらせ等を行う。
- ④ セクシャルハラスメントと判断される発言や行為を行う。
- ⑤ 身体や容姿に係ること、人格否定的（人格等を侮辱したり否定したりするような）な発言を行う。
- ⑥ 特定の生徒に対して独善的に執拗かつ過度に肉体的、精神的負荷を与える。

5. 適正な運動部活動

適切な休養日等の設定

- ① 学期中の休養日
 - 統一：毎月第3日曜日を「県下一斉部活動休養日」とする（中学校のみ）
 - 平日：少なくとも1日を休養日とする
 - 週休日：土曜日、日曜日の少なくとも1日以上を休養日とする
 - その他：大会等により、週休日に活動する必要がある場合は休養日を平日に振り替える

- ② 長期休業等の休養日
 - 学期中に準じた扱いを行う
 - 家族・地域で過ごす時間等の確保に配慮し、ある程度の長期休養期間を設ける

5. 適正な運動部活動

適切な休養日等の設定

③ 活動時間

- 平日：長くとも2時間程度
- 休業日：長くとも3時間程度（学期中の週末含む）

④ 下校時刻

- 学校が設定している下校時刻に生徒が下校できるように設定

1. オーバートレーニングに関する国際的な研究結果

<研究1> Rose 他（2008年）
スポーツ活動時間が長いほどスポーツ外傷・障害の発生率が高く、特に、16時間/週以上でより高くなるということが示された。

<研究2> Loud 他（2005年）
16時間/週以上の活動をしている女子は、16時間/週末未満の女子に比べて疲労骨折の罹患率が約2倍であった。

週当たり11時間程度が目安

長くとも、スポーツ障害のリスクが高まる
16時間未満となるよう調整

（参考）スポーツ医・科学の観点からのジュニア期におけるスポーツ活動時間について（文献研究）～ 公益財団法人日本スポーツ協会 ～

5. 適正な運動部活動

佐賀県「運動部活動の在り方に関する方針」

- 中学校段階の運動部を主な対象
- 国のガイドラインをもとに望ましいスポーツ環境の構築を目指す
- 高等学校についても原則として適用

<生徒の発達段階・競技レベルに応じて>

できるだけ短時間で「効率的」・「効果的」な活動を

部活動への関わり方も多様です

多様な中にも教育的意義を考えながら、
安心して部活動指導を行える環境

先生方のご協力をお願いします